



国際ロータリー第2610地区 **南砺ロータリークラブ**  
クラブ会報



**な ん と**

NO. 2133

URL <http://www.nanto-rc.jp>

E-mail [office@nanto-rc.jp](mailto:office@nanto-rc.jp)

例会日/火曜日 12:30点鐘 例会場/金沢信用金庫福光支店4階 ◆事務局/富山県南砺市福光7336-4 ふくみつ光房内 ☎ 0763-53-1333 FAX 53-1334

撮影 写真同好会 澤田喜朗会員



小矢部川上流の小院瀨見石で、作られた鳥居

**第2193回例会 平成24年9月18日(火)曇時々雨**

- ◆点鐘 12:30 中田 修会長
- ◆司会 永井則平 SAA
- ◆ソング 「それでこそ ロータリー」
- ◆ゲスト 木村 準氏 (株)日本抵抗器製作所代表取締役 (東京京浜RC)

**◆会長の時間 中田 修会長**

暑い日が続きます。昨日は富山では今年の最高気温を記録したそうです。富山市秋ヶ島では37.5度を観測、9月半ばにして今年一番の暑さになった。

また、県内各地の最高気温は、高岡(伏木) 36.8度、砺波35.1度と平年より9.3~10.8度高く、いずれも今年最高をマーク。富山では1939年の観測開始以来、これまで最も遅い猛暑日だった「9月16日」を更新した。

さて、秋といえば「赤トンボ」、赤トンボはトンボ科アカネ属に属し、日本では20数種確認されている。中でも代表的な「ナツアカネ」「アキアカネ」で6月下旬ころ、水田や小沼で水中生活していたヤゴから地上に上がり、夜明け前に羽化する。成虫となったナツアカネは里山の木陰で、アキアカネは海拔700~800mの高原へそれぞれ移動し夏を過ごし、秋になるといっせいに里に下りて来て稲刈りころには秋空を乱舞する。ところで、環境の変化からか赤トンボが少なくなったと近年話題になりますが、実はアキアカネが年々減少し続け富山県では絶滅種?と発表されました。私もこのところ5年間ほど見ることができず心配しています。

また、アキアカネとナツアカネの見分け方は、胴(胸)の部分に黒い帯が3本ありますがアキアカネは中の帯状の上部がZに切れ羽までつながっていないのが特徴です。

**本日のプログラム 9月25日(火) 第2194回  
米山記念奨学会情報—ゲスト 何穎瑜(カ・エイコ) 奨学生  
税光信作米山委員長担当**

**◆出席報告 上坂武喜委員長**

会員数	9月18日出席率	9月4日の修正
55 (免除1)	74.54% (欠14)	88.89% (欠6メーク3)

メークアップ:岡部一輝君、澤田喜朗君、南部 勉君

**◆幹事報告 渡邊秀一幹事**

- ①地区幹事より RI会長代理のための情報、アンケート調査協力をお願い。
- ②第二回ロータリー財団地域セミナー開催のご案内  
11月16日(金) ホテルグランパシフィック LE DAIBA (東京・台場) 登録料 10,000円 参加希望の方は10月1日(月)まで事務局松村まで。
- ③金沢東RC、新湊中央RCより会報と、活動計画書を受領。
- ④小矢部RCより例会変更のご案内。

**◆委員会報告**

**○出席報告 上坂武喜委員長**

9月22日午前、ロータアクトの芋ほりがあります。クアガーデン前に午前9時までに集まり下さい。10月2日の事前メイクをして、100%出席にしましょう。

**☆ニッコボックス 山田 勉委員長**

- 中田修君 先日、16日外孫が嫁にゆきました。木村さん今日はよろしくお願ひします。
- 渡辺君 木村社長をお迎えして。北朝鮮情報楽しみです。
- 西川君 木村準君を歓迎します。
- 岡部君 卓話に木村社長をお迎えして。今日も楽しみにしています。
- 木本君 木村準様を迎えて。
- 高田君 今井木村さんを迎えて、ようこそおいで下さいました。よろしく。
- 牧 君 ゲストの木村社長をお迎えして。
- 宮川君 木村準様をお迎えして。毎回楽しみです。
- 澤田君 木村準君の卓話、楽しみにしております。
- 荒井君 木村社長を歓迎申し上げます。
- 中田裕君 木村社長をお迎えして、尖閣、熱い話を期待しています。
- 永井君 木村準様ようこそ。新しい話しが聞ける事、楽しみにしています。
- 藤田君 木村さんをお迎えして。15、16日城端むぎや祭で両日とも真夏の様に暑い日で、飲物売上よく倉庫も空になりました。
- 片山浩君 木村社長ようこそ。本日の卓話を楽しみにしていました!!
- 山田英君 木村社長を迎えて。秋野菜の植付けも終わりほっとしています。ようやく秋の気候になりそうです。
- 河合君 15日~17日、別院の御殿と呼ばれる屋敷の見学会があり、3日間で述べ316名の見学者がありました。
- 桶谷君 先週の岡部さんの卓話、たいへん勉強になりました。卓話講師に木村社長様をお迎えして。
- 米田君 しばらく休みが続いて申し訳なく思っています。むぎや祭に合せ15日、南相馬の皆さん方來られ。じょうはな座、善徳寺の舞台に出演されました。私共民謡協会も少しお手伝いを致しました。16日元気に帰られました。
- 北島君 先日、東となみクラブへメイクに行ってきました。昼食に新米がだされていたのですが、言われるまでわかりませんでした。失礼をお詫びし、お心づくしに感謝いたします。
- 松本敏君 昨日は生温かい強い風で、ぐっすり眠れなかったです。
- 川合君 2年半ぶりに鹿児島島の阿久根市に行ってきました。再生エネルギーについて語り合いの場がありました。

**次回の予定 10月2日(火) 第2195回  
ガバナー公式訪問—例会変更 18:00例会 於みや川  
・送迎城端駅前、福野庁舎前共17:30 中田修会長担当**



- ・ 改革開放路線に踏み出すかどうか？
- ・ 踏み出さないと、最貧国から脱出できない？
- ・ 改革開放路線と独裁は両立するのか？
- ・ 遺訓政治は継続していくのか？
- ・ 軍を掌握できるか？
- ・ 長老が陰謀を巡らす。腐敗を押さえられるか？
- ・ 北朝鮮崩壊で起こる「最悪のシナリオ」とは？

### 序

- ・ 改革開放が目前に：民主化も目前？
- ・ 南北の統一？
- ・ 拉致問題の解決の目途も・・・？
- ・ 「先軍政治を継承」でがっかりの人が多くでしょう。
- ・ 遺訓政治、御簾政治、金慶善、張成沢
- ・ 新しい波：新経済政策・新経済管理改善措置
  - 最高人民会議9/25
  - ファーストレディー：李雪珠(リソルジュ)
  - ミニカート、ズボン
- ・ ドンやムスタンの核搭載が心配？
- ・ 放射能爆弾、電磁気爆弾、生化学兵器の育成
- ・ 巡航ミサイルの育成

尖閣諸島の問題で中国と緊張状態ですが、戦争にはなりません。今日は中国の話ではなく北朝鮮の話します。

■金日成生誕100周年

(以下資料より)

- \*4月12日：党代表者会、金正恩、党第一書記に就任
- \*4月13日：衛星打ち上げに失敗
- \*4月13日：最高人民会議、金正恩、国防委員会第一委員長に就任
- \*4月15日：軍事パレード、金正恩 20分間演説
- \*軍、党、国家、全ての最高ポストに就任
- \*金正日死後三ヶ月あまりで、後継体制が確立された。

■新体制の開始

- \*金正日死後、人事の変更が様々に行われてきたが、
- \*今回の最大人事は、崔竜海(チェ・リョンヘ)の軍総政治局長への抜擢である。
- \*人民武力部長へは金正覚(キン・ジョンガク)が就任した。
- \*軍の3トップは崔竜海(チェ・リョンヘ)軍総政治局長、李英鎬(リ・ヨンホ)軍総参謀長、金正覚(キン・ジョンガク)人民武力部長となった。
- \*問題は崔竜海(チェ・リョンヘ)の立ち位置である。従来の李英浩(リ・ヨンホ)に代わり、金正恩の直近の位置に崔竜海(チェ・リョンヘ)が立つ事となる。

■李英鎬(リ・ヨンホ)軍総参謀長解任

- \*北朝鮮の朝鮮中央通信は7月16日、朝鮮労働党が7月15日に開いた政治局会議で、金正恩(キムジョンウン)第一書記の最側近の一人とみられていた李英浩(リ・ヨンホ)朝鮮人民軍総参謀長(69)が党の全役職から解かれることが決まったと伝えた。
- \*北朝鮮が朝鮮人民軍の玄永哲(ヒョン・ヨン Chol)大将に次帥の称号を与えたと、朝鮮中央通信が17日、伝えた。朝鮮労働党中央軍事委員会と国防委員会の決定としている。北朝鮮側は明らかにしていないが、前日に李英鎬(リ・ヨンホ)総参謀長が解任されており、韓国政府は玄氏が後任の総参謀長に任命されたと観測している。
- \*昨年12月28日、金正日(キム・ジョンイル)総書記告別式、霊柩車の左側には李英鎬が先頭に立ち、当時の金永春(キム・ヨンチュン)人民武力部長や金正覚(キン・ジョンガク)軍総政治局第一副局長、禹東測(ウ・ドンツク)国家安全保衛部第一副部長がその後続いた。
- \*今回、李英鎬が突然解任されたことで、注目の軍部4人のうち、金正覚だけが残る形になった。

■日本の課題

- \*日本は北朝鮮の不測の事態に対応する計画がない。
- \*米韓は作戦計画5029で対応する。
- \*外交的対応：拉致問題以外は米韓に合わせればいい。
- \*国防対応こそ必要
- \*弾道ミサイルの驚異への対応
- \*巡航ミサイルの驚異：パキスタン製RM300を改良、射程 3000km
- \*新たにでてきた驚異、原子力発電所への攻撃の可能性
- \*使用済み燃料貯蔵プールへの攻撃の可能性：原爆投下以上の被害
- \*弾道ミサイルも核も必要ない。短射程の艦対艦ミサイルを領海外から発射、原発を攻撃。

(今回の会報担当 高野 実)



### 日本に対する脅威

- ・ スカッドミサイル(射程を延長：日本海側、大阪含む、南側?)量産体制
- ・ ボン：150~320発
- ・ ムスタン：15~20基
- ・ テポドン：20発
- ・ 核弾頭配備：日本国消滅の危機？
- ・ 既に保有する核：8~10個
- ・ 化学、細菌弾頭：500トン保有
- ・ 通常弾頭：千キロ爆弾：ビル一個破壊程度
- ・ テポドン開発で一番困る国は？
- ・ 巡航ミサイル：パキスタン製巡航ミサイル改良
- ・ 原発への攻撃の危険

### 米軍：北朝鮮核への対応

- ・ 2016米地上部隊韓国から引き揚げ
- ・ 北朝鮮の核に核で対応
- ・ 原子力潜水艦の増強
- ・ ミサイル潜水艦：4隻
- ・ 攻撃型潜水艦：6隻
- ・ 海軍特殊部隊

### 巡航ミサイル「トマホーク」

低速・長距離飛行：ジェットエンジンであるためロケットエンジンに比べれば低速度であるが、燃料の燃焼効率が高く、長射程となる。多くのミサイルのような弾道飛行はせず、水平に飛行する。

地上攻撃型巡航ミサイルは、無人で、武装された航空機で、事前にプログラムされた経路を高精度の誘導システムによって飛行し、意図された目標の数m以内にミサイルを到達させられるシステムです。潜水艦、巡洋艦、航空機などから発射されます。非常に低空を飛行するので、レーダーでも補足できません。

(インターネット・エキスポロー)